

美術学部工芸科（鑄金） 講師又は准教授 の公募について

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院総合美術表現領域 講師又は准教授 1名
2. 所属・専門等 美術学部工芸科(鑄金)/ 大学院美術研究科工芸専攻(鑄金)
3. 担当授業等 学部においては鑄金技法、鑄金造形実技に関わる授業および講義科目を、大学院では鑄金造形技法、鑄金表現研究に関わる講義、研究指導及び論文指導を担当する。上記の他、学生生活指導、入試及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和5年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年（満67歳）を上限として、講師は5年、准教授は10年の任期制（更新可）が適用される。
※更新については任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定する。
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなす）
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
 - (1) 鑄金研究分野において、優れた業績を有する者
 - (2) 鑄金に関する専門技法と理論について総合的に造詣が深く、上記の専門分野に関し十分な研究指導能力と実績を有する者
 - (3) 国際的な芸術活動・教育の展開が期待できる者
 - (4) 学部、大学院修士、博士後期課程学生の教育研究指導にあたる者
 - (5) 博士の学位を有する者もしくは同等以上の実績を有する者
 - (6) 採用後、通勤可能な範囲(上野校地、取手校地)に居住できること
 - (7) 国籍は問わない、但し上記の教育に支障のない日本語及び英語能力を有すること
11. 選考方法
 - (1) 第一次選考：書類審査 令和4年8月下旬 結果は電子メール又は書面にて通知する。
 - (2) 第二次選考：面接審査 令和4年9月7日(水) 詳細は第一次選考合格者に通知する。
(なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。)
 - (3) 候補者内定：令和4年10月下旬頃

12. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと）
- (2) 業績リスト（作品の発表、研究、教育、社会活動の実績を含めた活動歴）
- (3) 教育指導に関する抱負と計画
（A 4判用紙、1000字程度、書式自由、ただし日本語に限る）
- (4) 着任後の研究計画
（A 4判用紙、1000字程度、書式自由、ただし日本語に限る）
- (5) 作品資料（ポートフォリオ A 4ファイル1冊にまとめる）

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

※(1)～(5)はいずれもA 4判用紙を基本とします。

※応募書類の(1)～(4)までは電子データとして、1つのPDFファイルにまとめてください。

※応募書類の(5)は電子データとして、1つのPDFファイルにまとめてください。

※1つのPDFファイルは2GB以下としてください。

13. 応募書類の提出方法

【電子メールでの応募申し出期限】 令和4年8月4日(木) 17時

上記期限までに、電子メール件名「鑄金教員応募」として、下記担当宛てに

- ① 応募者氏名、②連絡先メールアドレス、③連絡先電話番号をお知らせください。

東京藝術大学美術学部庶務係 bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp 宛

※ 受信から3日以内に応募書類アップロードについてのご案内を返信いたします。

※ 送信後3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

※ アップロード期限までに複数回アップロードした場合、最新の日付のものを有効とします。

応募書類アップロード期限： 令和4年8月10日(水) 17時

※ アップロード期限までに応募書類がアップロードされなかった場合は、応募無効とします。

14. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

（東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>）

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係（担当：松井）

（問合せは、必ず文書によること。

返信先のFAX番号又はE-mailアドレスを明記のこと）

東京藝術大学美術学部庶務係 bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp

又は FAX：03-5685-7765